



「私たちはImmunity+種雄牛の使用を決めました。なぜならばそれが単純に道理にかなっているからです。コストを上げることなく牛群の健康を改良できます。」



Immunity+TM

Disease Resistant Genetics

ドミンゴス リベイロ デイリー & DR デイリー
搾乳牛1,800頭
カリフォルニア州チョーチラ



牛群全体の健康と更なる長命性の改良に役立ちます

- ・ Immunity+種雄牛の子はワクチンに対しより強く反応
- ・ より質の高い初乳を生産
- ・ 免疫形質は高い遺伝率（牛乳生産能力と同等の遺伝率25%）
- ・ より長い牛群寿命

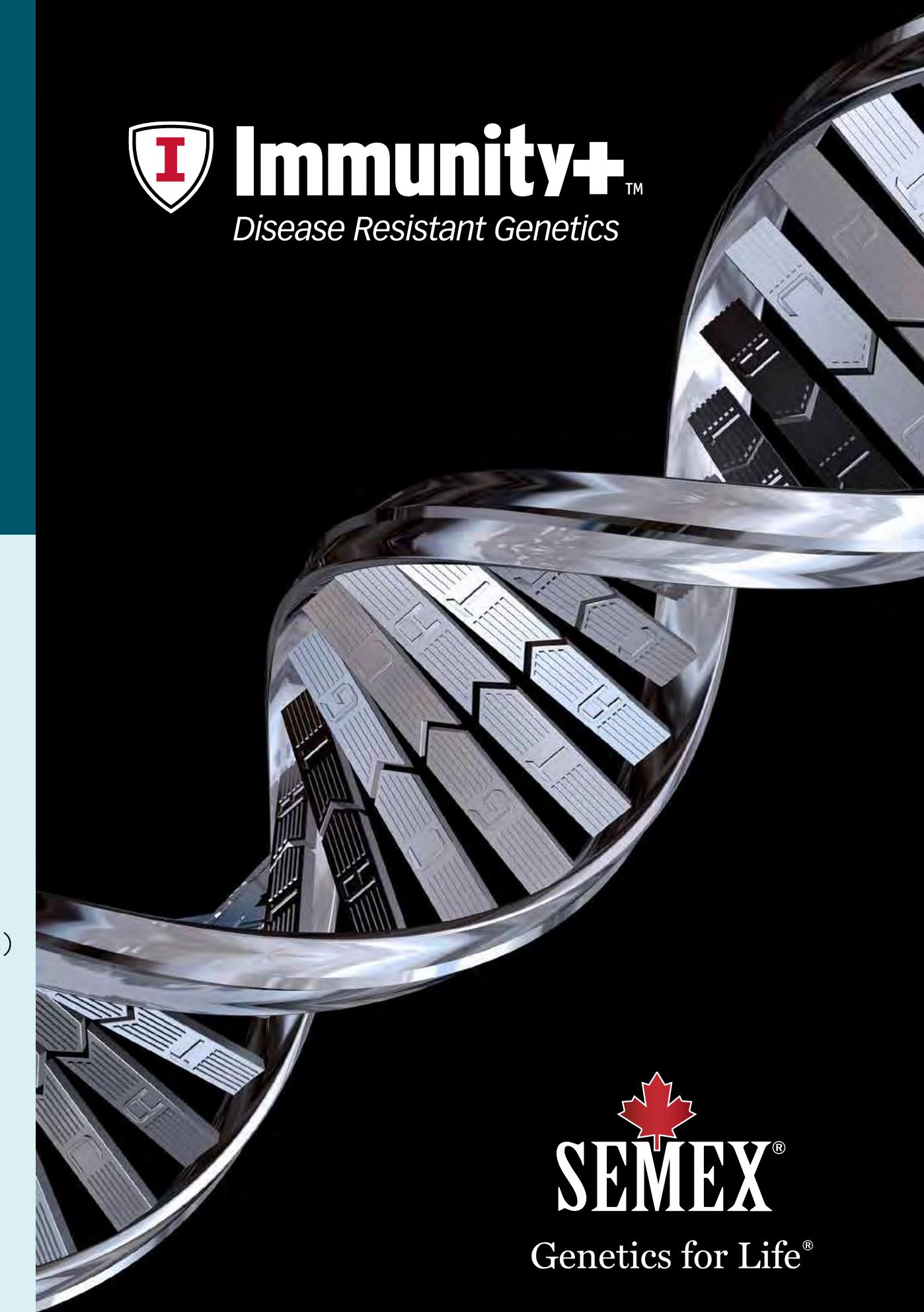
△株式会社 野澤組 畜産部

本 社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1(新国際ビル)
TEL:03-3216-3476 FAX:03-3216-3578

北海道営業本部 〒080-0048 北海道帯広市西18条北1-1-2
TEL:0155-67-5025 FAX:0155-64-6207

九 州 営 業 所 〒862-0954 熊本県熊本市中央区神水2-10-7(光永ビル403号)
TEL:096-381-3914 FAX:096-381-3841

ホームページ : <http://www.totalapproach.co.jp/> e-mailアドレス : livestock@nosawa.co.jp




SEMEX[®]

Genetics for Life[®]



より健康な牛を繁殖することによって病気と闘う、より優れた自然な方法

酪農家は牛の健康と利益を保つために一生懸命働きます。しかし牛は病気になり、それは多くの時間とお金を費やす場合もあります。

シーメックスは、より健康な牛を繁殖することによって病気と闘う、より優れた自然な方法を見つけました。

シーメックスの独占的な、特許権を有するImmunity+種雄牛は、より病気に強い牛の生産を可能にします。ゲルフ大学で開発されたこのImmunity+の科学技術は、ウィルスと細菌感染の二種類に対する反応を測定します。病気にはヨーネ病、いぼ状皮膚炎、BVD（牛ウィルス性下痢）、TB（肺結核）、IBR（牛伝染性鼻気管炎）、肺炎、乳房炎、子宮炎、後産停滞が含まれます。

ウィルスと細菌の両方の感染に対して高い免疫反応を持つシーメックス種雄牛が、Immunity+種雄牛として認定されています。

ゲルフ大学による研究は、
Immunity+種雄牛の娘牛がより少ない
病気の発症率を持つことを示しています

27%
乳房炎

17%
子宮炎

32%
後産停滞



「より病気に強く、より健康な牛を生産する為の道は単純明瞭・・・それは、Immunity+種雄牛から始まります。」

ブラッド セールス
SEMEX グローバル マーケティング 副社長
ボニー マラード博士
ゲルフ大学 免疫遺伝学教授



市場に新しく表れたシーメックスの独占的な、特許権を有するImmunity+種雄牛は、高レベルの免疫反応を持つことがテストで確認されています。研究は、Immunity+種雄牛が彼らの持つ自然免疫能をその娘牛や将来の世代に伝達することを示します。

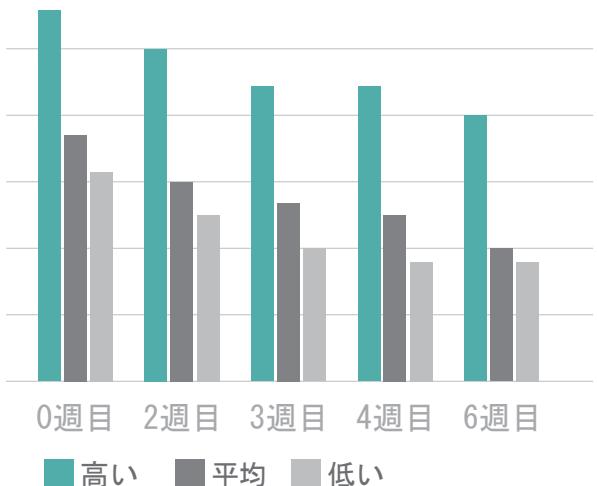


斬新な
解決法を
提供

より強い牛群を構築

より質の高い初乳 - 高免疫反応(HIR)を持つ牛は、より多くの抗体が含まれた質の高い初乳を生産することが示されています。高免疫反応をもつ牛は、その仔牛により高い免疫反応の遺伝子を伝達するだけでなく、その初乳を介して生後早期の免疫利益をも伝えます。

より多くの抗体を含んだ質の高い初乳



ワクチンに対する優れた反応 - 高免疫反応をもつと評価された牛は、市販ワクチンに対しより優れて反応します。Immunity+種雄牛を使用することによってワクチンをよりうまく利用する牛を生産し、あなたの牧場のワクチン接種プログラムの投資利益率を最大限にします！

より少ない病気発症率 - 高免疫反応をもつ牛は、乳房炎、子宮炎、後産停滞、そしてヨーネ病を含む病気のより低い発症率と重症度をもちます



研究はImmunity+を立証する為に 何を行ってきたか？

過去22年間にわたりゲルフ大学とフロリダ大学によって高免疫反応テクノロジーの多様な側面に関連した様々な研究が行われてきました。

最初の研究は、豚の選抜実験を利用して行われました。それは九世代にわたる高・低免疫反応をもつ選抜系統から来る数千頭の豚を含みました。これらの豚に対する結果は牛のものと似ており、25%の遺伝率と、高免疫反応を持つものがより改良された免疫を持ち、また、優れた発育をなすことを示しました。

それに続いて、研究牧場、コマーシャル牧場、そしてベータテスト牧場で何千頭もの乳用牛を含んだ何十もの研究が行われました。これらの研究はそれぞれ、高い免疫反応をもつ牛の利益、すなわちより少ない病気を伴うより健康な乳牛、ワクチンへのより優れた反応、そしてより高い質の初乳を確認しました。



能力形質: 25%-35%
体型形質: 15-40%

免疫反応: 25%

長命性: 8-10%
分娩難易度形質: 6-7%
娘牛繁殖力: 4-7%
病気発症率: 2-10%

「ここシエラ ビスタ
デイリー では、牛群の
健康を自然に改善する
為にImmunity+種雄牛を
使用しています。」

ジミー バロー
シエラ ビスタ デイリー
四代目オーナー
搾乳牛1,450頭
カリフォルニア州デネア

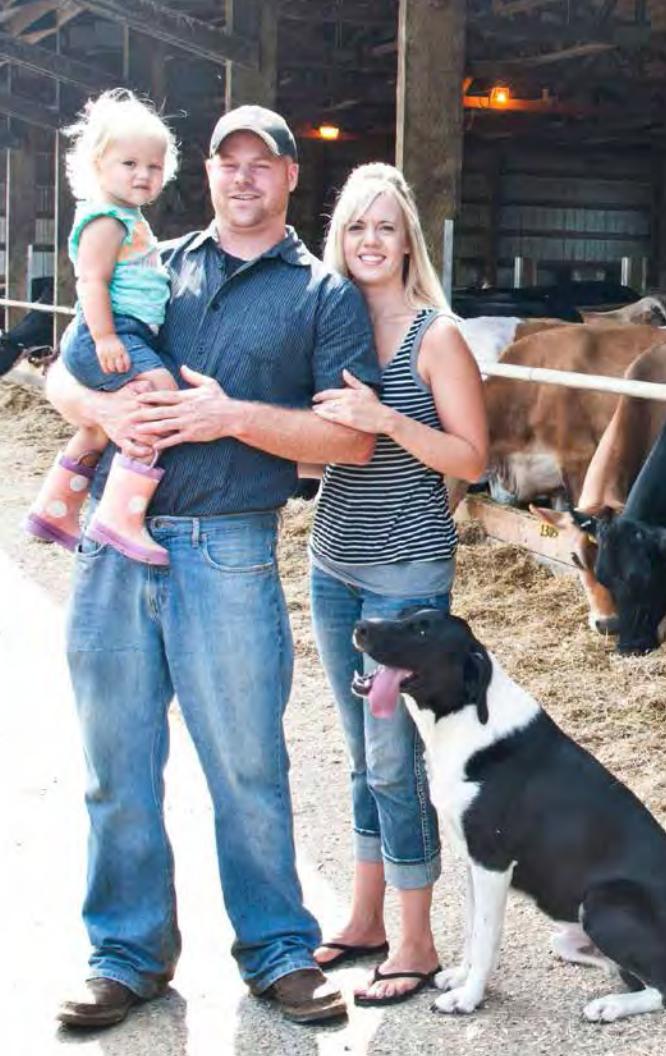


「Immunity+を100%
使用することは、より
健康な牛群を築く機会を
私達にもたらします。
私達はImmunity+種雄牛
のうちの数頭がRepromax
種雄牛である利点も
好んでいます。」

デビッド&ゲイル ハドソン
クールヘブン Ltd オーナー
搾乳牛550頭
ニュージーランド

「ある特定の種雄牛がなぜ他の牛よりも健康なのかな、理由があるはずだと私は常に考えてきました！シーメックスが高免疫反応種雄牛を発見して以来、私達は自信をもってImmunity+種雄牛を使用し、我々の牛群を改良することができます。」

ドウェイン、レイチェル & レイラ ファバー
ファバー デイリー LLC オーナー
搾乳牛850頭
ワシントン州バーリントン



「Immunity+の使用は様々な面で牛群の改良になります…コストを削減し、牛はより健康で、能力をより発揮し、獣医からの請求額はより低く、最終的に私達は管理しやすい牛を得ます。」

エマ マーティン
搾乳牛1,000頭牛群のオーナー
イギリス・ボドミン コーンウォール



Immunity+を使用することにより、それぞれ次の世代が病気に対する更なる強さを積み重ねていくことが可能になります

より強く より健康な 牛群は更なる 利益に一致



ピーター アームストロング
共に写っているのは、
200H7450 アミゲッティ スメロ ウノ娘牛
アームストロング マナー バービカ

搾乳牛260頭
オンタリオ州カレドン

「私はImmunity+種雄牛に非常に満足しています。つい最近の厳しい冬の間、Immunity+種雄牛から生まれた仔牛は下痢や肺炎で治療する必要がなく、私は彼女たちのワクチンへの反応を嬉しく思っています。そしてそれは私の仕事をより容易にしてくれます！」

ネイト ベネット
シュワブ デイリー ハーズマン
搾乳牛900頭
ニューヨーク州デレバン



「Immunity+種雄牛の使用は考えるまでもありません。牛はより健康で、ワクチンにより反応し、より病気に対して強くあるように繁殖されるべきです。」

ニック サマーフィールド &
娘 トレンス
イギリス スターフォードシャイア

